

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 028	提案機関名 環境農政局農政部農業振興課
要望問題名 オリーブの栽培技術の検討について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 オリーブの苗木は小田原市を中心に毎年導入されており、栽培面積が増加している。また、収穫されたオリーブは、加工用果実としても利用されており今後生産拡大が見込まれている。ところが、県内での栽培は導入されたばかりのため、安定した収穫量の確保には環境に適した品種や栽培技術の確立が期待される。 そこで、栽培技術の検討や病害虫防除の検討により課題の解決を図る。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) かながわらしい地産地消を推進するための技術開発 新たなかながわ特産品の開発 県西地域に適した優良品種・系統・新規作物の選定		
対応の内容等	平成26年から当地域に適したオリーブ品種の検索及び防除体系の確立のため、試験を実施しているところです。今後も、本県に適した品種の選定及び防除体系の確立のため、試験を継続します。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			